# 第2回プログラミングドリル

## 1-(a) エスケープ

printf で表示したい文字列に二重引用符「"」が含まれると、単に、

[printf("We say "Hello World!" every day.\n")]

のように書いても、「"We say "」が一つの文字列と認識されてしまい、エラーになってしまう。

二重引用符自身を文字として表示したい時は、「\」を直前において、

「printf("We say \"Hello World!\" every day.\n")」

のようにする。このような処理を「エスケープする」という。

C言語で、printf を使って、

The two said "Yolk name." to each other.

と表示するプログラムを作りなさい。表示の最後で改行すること。

また、main 関数の戻り値の型、引数、return 文は、適切に書き、インデントも揃えること。

### 1-(b) ファイルからの読み込み

前回の 1-(c) の問題を参考に、以下のプログラムを作成しなさい。使用するファイルは、前回と同じファイル (data0101.txt) である。

基本的には、前回の 1-(c) と同様に、「文字列を一つ読み込むごとに、その文字列を表示する」 プログラムであるが、for の二重ループを用いて、以下の例のように表示する。ただしその処理 は、例の下の「書き方の指示」に従うこと。

#### 

### 書き方の指示:

- 1. 各文字列を表示する際は、一つ一つを「」と「」で挟んで表示する。
- 2. 1. の処理は、for 文を用いて4回繰り返す(繰り返しの回数は違うが、ここまでは、前回の1-(b)と基本的に同じ。プログラムの中で直接「4」という数値を使用して良い)。
- 3. ただし、2. の前後では「>」と「」を表示し、「」を表示した後では改行も する
- 4. 3. の処理を、for 文を用いて 4 回繰り返す(プログラムの中で直接「4」という数値を使用して良い)。
- 5. ただし、4. の前後で 「」と「」を表示し、それぞれを表示した後で改行 する。

# 1-(c) 最小値の添え字

この課題のプログラムは、授業のウェブページに置いてある 1-c.c を書き換えて作成しなさい。

int 型の配列 a の s 番目以上 e 番目未満の要素の中で、最小の要素の添え字を返す関数 mindex()を作りなさい。ただし、 $0 \le s < e \le n$  となっていることを前提として良い。ここで、n は、配列 a の要素数である。

また、コメントは必ず消すこと。

```
#include<stdio.h>

int mindex(int a[], int s, int e)
{
    // ここにコードを書く
}

int main(void)
{
    int a[] = {3,7,4,1,5,9,2,6,8};
    int ans1,ans2;

ans1 = mindex(a,0,9);
    ans2 = mindex(a,4,6);

printf("%d,%d\n", a[ans1], a[ans2]);

return 0;
}
```

このプログラムを実行すると、以下のように表示される。

```
1,5
```

## 1-(d) 選択ソート

この課題のプログラムは、授業のウェブページに置いてある 1-d.c を書き換えて作成しなさい。 1-(c) の処理を応用して、配列 a (要素数は n) をソートするため、以下の処理のプログラムを作りなさい。

- 1. int 型の変数 i を 0 から始めて、1 ずつ大きくしながら以下を繰り返す。
- i 以上 n 未満の範囲で、最小の値の添え字 (min) を求める。(1-(c) の mindex() を使うのではなく、main() の中に同等の処理を記述する)
- 3. 配列 a の i 番目と min 番目を入れ替える。

4. ソートの動作チェックのため、print\_array()(雛形のファイルを参照) を使って、配列 a を表示する。

具体的な値については、以下のようにせよ。

- ソートする配列 a は、{1,3,4,7,5,9,2,6,8} で初期化する。
- 配列の要素数 n は、自分で数えるのではなく、sizeof 演算子を用いて算出する。

雛形のファイルに書き加えて作成しなさい。その際、コメントは必ず消すこと。 このプログラムを実行すると、以下のように表示される。

```
1,3,4,7,5,9,2,6,8,

1,2,4,7,5,9,3,6,8,

1,2,3,7,5,9,4,6,8,

1,2,3,4,5,9,7,6,8,

1,2,3,4,5,6,7,9,8,

1,2,3,4,5,6,7,9,8,

1,2,3,4,5,6,7,9,8,
```